

FUN TO DRIVE. AGAIN. ㊦

静岡の自然保護・再生プロジェクト

～静岡の美しい自然と野生動物を守ろう！～

in 静岡



水辺再生の可能性を実感
松毛川(三島市)
5月21日に実施された第1回は、昨年に引き続き松毛川の自然観察とふるさとの森づくり。182人が集まりました。松毛川周辺の環境再生活動を続けるグラウンドワーク三島の渡辺豊博専務理事の「皆さんの活動が明日の森づくりにつながります」という呼び掛けに参加者は竹やぶを刈ったりごみを拾ったりして心え、周囲の耕作放棄地に、エノキやムクノキなどの苗を植えました。

身近な自然を大切にしよう
楽しみながら静岡県の水辺の環境保全・保護活動に取り組み「AQUA SOCIAL FES!! in 静岡」は今年で5年目を迎えました。今年ではアカウミガメの産卵場所である牧之原市の相良海岸で堆砂垣の設置と、三島市と沼津市の境にある松毛川周辺で、ごみ拾いや植樹活動が行われ、合わせて300人余りが参加しました。

砂浜を守る堆砂垣でウミガメの産卵サポート
秋晴れの11月12日に相良海岸で行われた第2回には約130人が参加。相良海岸は海岸浸食により砂浜に段差ができ、ウミガメが先に進めず波打ち際で産卵し、卵が波でさらわれてしまう問題が起きています。砂浜の再生には風で飛んできた砂をせき止める堆砂垣(た いさがき)が有効です。参加者はカメハメハ王国の山本明男さんからウミガメの生態についてのお話を聞いた後、海岸で竹を組み合わせて高さ1.5mほどの堆砂垣を10基設置しました。過去に設置した堆砂垣は、高さの半分以上も砂に埋もれていて、参加者は毎年の取り組みが砂の流出を防いでいることを実感しました。



AQUA SOCIAL FES!! in 静岡にご参加頂いた皆さまへ

当日はご参加頂き、ありがとうございました！ AQUA SOCIAL FES!!はこれからも全国各地で活動が続けていきますので、またどこかでお会いできる日を楽しみにしています！ お問い合わせ AQUA SOCIAL FES!!事務局 0120-0033213 ※平日9時～18時(土日祝は休み)



企画・制作 / 静岡新聞社営業局

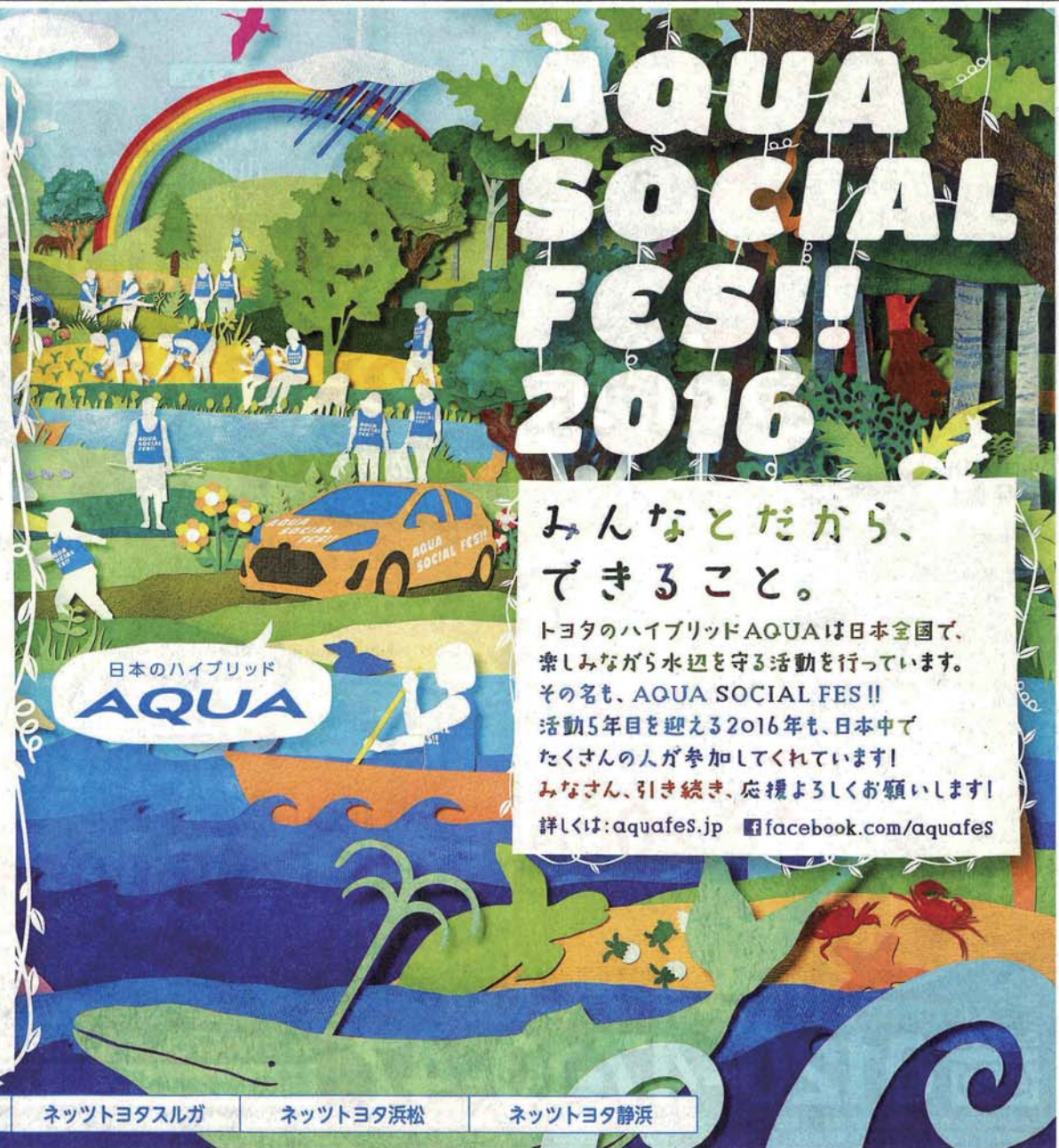
主催 グラウンドワーク三島(第1回) カメハメハ王国(第2回) 協力 静岡新聞社・静岡放送

豊かな静岡の自然をみんなの手でいつまでも
両日ともに好天に恵まれ、参加者たちは楽しみながら環境保全活動に汗を流しました。松毛川は、数多くの植物が育ち、野鳥が集う貴重なオアシスです。相良海岸には今年も夏の間、アカウミガメが産卵に上陸したことが確認されています。「変わっていく森の姿を見届けたい」「埋もれた堆砂垣を見て、活動の意味が理解できた」など、参加者の感想からは、一度は人の手によって壊れた自然環境を再びよみがえらせることへの喜びと手ごたえが伝わってきました。

AQUA SOCIAL FES!! 2016

みんなとだから、できること。

トヨタのハイブリッドAQUAは日本全国で、楽しみながら水辺を守る活動を行っています。その名も、AQUA SOCIAL FES!! 活動5年目を迎える2016年も、日本中でたくさんの方が参加してくれています！ みなさん、引き続き、応援よろしくお願いします！ 詳しくは: aquafes.jp [facebook.com/aquafes](https://www.facebook.com/aquafes)



日本のハイブリッド AQUA